

作成日 2024年 10月 23日

「情報公開文書」 (Web ページ掲載用)

受付番号 : 5094

課題名 : 「当院における糖尿病網膜症患者の視力予後に関連する要因の後ろ向き調査」

1. 研究の対象

2011年4月1日から2024年3月31日に当院にて糖尿病網膜症と診断され、治療を受けた方

2. 研究期間

学校長承認日 (研究実施許可日) ~2027年3月

3. 情報の利用を開始する予定日

利用開始予定日 : 2024年11月20日

4. 研究目的

糖尿病網膜症は、糖尿病神経症、糖尿病腎症と並び糖尿病の三大合併症の1つです。我が国では緑内障に続いて多い中途失明原因疾患であり、その適切な診療は視力の維持、改善につながります。近年、SGLT2阻害薬、GLP-1受容体作動薬などの新薬、作用時間の異なるインスリン製剤の進化などにより糖尿病治療は大きく進歩しました。また眼科領域においても、硝子体手術の機器の改良、手技の改善により増殖糖尿病網膜症の視力予後は向上しています。今回我々は、防衛医大眼科を受診し、糖尿病網膜症と診断された患者さんの全身合併症、糖尿病治療、眼の臨床経過、視力予後について後ろ向きに調査し、視力予後に重要な要因について検討することを目的としました。

5. 研究方法

2011年4月1日から2024年3月31日の間に糖尿病網膜症と診断された患者さんの医療記録を参照し、統計学的な解析を行います。

6. 研究に用いる試料・情報の種類

医療記録に記載されている年齢、性別、病歴、全身合併症、視力、眼圧、眼所見、血液生化学データ、処方薬、外科的治療、副作用等の発生状況 等

7. 外部への試料・情報の提供

該当なし

8. 研究組織

研究責任者
眼科学講座 教授 竹内 大
研究分担者
眼科学講座 准教授 佐藤智人

9. 研究費・利益相反（企業等との利害関係）について

本研究は、研究責任者のグループにより公正に行われます。本研究の利害関係については、現在のところありません。今後生じた場合には、所属機関において利益相反の管理を受け、たうえで研究を継続し、本研究の企業等との利害関係について公正性を保ちます。

この研究の結果により特許権等が生じた場合は、その帰属先は研究機関及び研究者等になります。あなたには帰属しません。

10. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせください。
ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出ください。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としないので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

当院における照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

担当者の所属・氏名：防衛医科大学校病院眼科 竹内 大
住所：〒359-8513 埼玉県所沢市並木 3-2
連絡先：04-2995-1511（内線 2333） 平日 9時から 17時まで
masatake@ndmc.ac.jp

当院の研究責任者：防衛医科大学校病院眼科 竹内 大